

評価ルーブリック

テーマ：中国の姉妹校の生徒に学校紹介動画を作成し、中国語で紹介しよう

指示文：中国姉妹校交流で訪問する中国の高校生に学校紹介動画を作成し中国語で紹介します。グループでテーマを決め、動画1人2～3分作成し、中国語で台本を作成してください。プレゼンテーションではメンバー全員が発表できるように分担してください。発表は正確で聞き取りやすい発音と声調を心がけてください。動画の紹介プレゼンテーションで評価します。

評価基準	目標以上に達成 (4点)	目標を達成 (3点)	目標達成まであと少し！ (2点)	目標達成まで努力が必要 (1点)
台本の中国語	動画にあった台本であり、表現も豊かで、説明がわかりやすい。	動画にあった台本であり、説明が分かりやすい。	動画と説明に少し食い違いが見られるが、説明はおおむね分かる。	動画と説明が合っておらず、説明がわかりにくい。
中国語の表現	声調、発音に気をつけて、中国語らしい発音ができている。非ははっきりした大きな声で聞き取りやすい。	声調や発音の正確さは少し欠けるが、中国語らしい発音を心がけ、はっきりした大きな声で、聞き取りやすい。	声調や発音の正確さは欠けるが中国語らしい発音をしようと努力が見られる。声は大きくて、聞き取りやすい。	声調や発音の正確に欠ける。声が小さい。
動画の内容と見やすさ	テーマに合った内容で、人物の動きや構成のバランスがよく、非常に見やすい。発表を非常にわかりやすいものにしている。	テーマに合った内容で、人物の動きや構成のバランスがよく、見やすい。発表をわかりやすいものにしている。	テーマに合った内容だが、人物の動きや構成のバランスが少しわかりづらい。発表をわかりやすいものにしている。	内容がテーマに合っておらず、わかりにくい。発表の内容を助けるものとなっていない。
アイコンタクト	台本を見ることなく、常にアイコンタクトを保ち、表情も豊かである。聴衆に伝えようと努力している。	時々台本を見るが、聴衆とアイコンタクトを保ち、表情も豊かである。聴衆に伝えようと努力している。	ほとんどアイコンタクトができず、台本を読んでいることが多い。聴衆に伝えようとする努力が少し足りない。	聴衆とのアイコンタクトはなく、常に台本を読んでいる。聴衆に伝えようとする努力があまり見られない。
協働作業	テーマや構成を決めたり、動画撮影や編集など、全ての過程において、グループのメンバーと話し合い、協力しながら作業ができた。	テーマや構成を決めたり、動画撮影や編集など、グループのメンバーとの話し合い、協力しながら作業ができた。	テーマや構成を決めたり、動画撮影や編集など、グループのメンバーとの話し合い、協力しながら作業があまりできなかった。	テーマや構成を決めたり、動画撮影や編集など、グループのメンバーとの話し合い、協力しながら作業が全くできなかった。